

01

観察しよう！



見る力をつけよう!

実際に自分の目でみたり、体験したことは想像力(そうぞうりょく)につながります。

想像力とは、思いえがけるチカラのことです。

想像力を身につけるために、まずは目ごろからものをよく観察(かんさつ)してみましょう。

実物を詳しく見てみよう!

たとえば、りんごはどのように見えるでしょうか?

いろやかたちについて気づいたことや、りんごを見て不思議(ふしぎ)に思うことはありますか?

自分がりんごについて知っていること・知らないことを考えてみましょう。

どんな色かな
なん種類見えるかな

かたちは
どうなっているかな

どんなにおりがするかな

美味しそうに見せたいときは
どんなふうを描いたらいいかな



どんな手ざわりかな

どんな味がするのかな

重さはどれくらいかな

どこに光があたっていて、
どこに影ができているかな



この本のなかの解説やワークシートは、イラストを描くためのヒントや目安にしてください。イラストの表現方法に「正解」はありません。

実物を観察したり、ワークシートをこなすなかで、あなた自身が気づいたものや発見した描き方をたいせつにしてください。